

団体名	ナシオン創造の森 育成会		
団体の所在地	西宮市	代表者名	小西 一郎

1. 事業名	ひょうご森の日・間伐体験会		
2. 実施期間	平成21年4月～平成22年3月		
3. 主な実施場所	西宮市東山台【ナシオン創造の森】		
4. 活動形態	普及活動 実践活動		
5. 活動内容・結果 (参加者、階層・人数等)	<p>1) 住民参加の花見会開催 参加者数:65名 参加者層:東山台住民</p> <p>2) サマーフェスティバル出店 来店者数:約40名 参加者層:小学生</p> <p>3) ヤキイモ大会開催 参加者数:116名 参加者層:東山台住民</p> <p>4) 山の道具洗浄設備を会員が設置</p> <p>5) 間伐材の乾燥小屋を会員が建設</p> <p>6) 【ナシオン創造の森】内の代表的な樹木17種類の性質をまとめた冊子『樹木博物館』を刊行した。</p>		
6. 成果・反響・ 反省点等	<p>1) 住民参加の森のイベント開催により、住宅とに接している山林に関心が高まった。昔の里山のように住居と山とが一体となりつつある里山活動が実現できそう。</p> <p>2) 間伐体験により、間伐が森を元気にするという認識が変わった。</p> <p>3) 自治会主催のサマーフェスティバルに参加する事により、森林ボランティア団体であるナシオン創造の森育成会にも、住民に近親感を持ってもらえた。④住民参</p> <p>4) 本助成を受けて、住民参加の時の森の手入れに必要な設備を整えることが出来た。</p> <p>5) 『樹木博物館』を刊行する事で会員自身の勉強にもなり、住民に配付する事により、【ナシオン創造の森】に関心を持ってもらえた。</p> <p>6) 住民の【ナシオン創造の森】に対する関心が高まる半面、無断入山・希少種盗掘・焚き火等の困った行為が発生するようになった</p>		
7. 成果物	<p>①水道施設設置</p> <p>②間伐材乾燥小屋建設</p> <p>③冊子『樹木博物館』刊行</p>		
8. 活動写真・説明	 <p>サマーフェスティバル出店準備 乾燥小屋の完成 冊子「樹木博物館」</p> <p>「やま・まち・ちしき・きぼう、全部つながっている！」を合言葉で活動しています。</p>		